

# 友たちの輪

前園一美さんで〜す



ある時、主人の都合で宮代に住む事になりました。その頃、私は境を出たらもうここへは来る機会はないと思っていました。ところが、友が「貴方が境から居なくなったら寂しいよ。私がおこに来れるようにしてあげるとの事。何だろうと思っていました。それは私に花の教室を提供して下さい

事でした。今はその友のお陰で週に何度か参上し、境の人々の中に仲間入りさせて頂いております。「友に感謝！」友よ、有り難う。又、私を境の仲間にして下さっている皆様、有り難う！



# トピックス

## 町かどコンサート開催 = 境キリスト教会 =

去る十一月二十三日(土)の七時より、境キリスト教会において「96チャペルコンサート」が開かれました。第三回目の開催でした。今回は蜷川いづみさんのヴァイオリンと竹内晃二さんのピアノのジョイントで「チゴイネルワイゼン」ほか十二曲が演奏されました。教会には四、五十人の方々が集まり、とてもアットホームな雰囲気です。演奏後は、いつまでも拍手が鳴り止みませんでした。一ヶ月早い、クリスマスプレゼントをいただいた思いでした。



## ぎかい模様 = 境町議会報告 =

|             |               |       |
|-------------|---------------|-------|
| 9月9日        | 本会議 (開会)      | 傍聴者2名 |
| 9月10日~9月16日 | 休会            |       |
| 9月18日       | 本会議 (一般質問3名)  | " 2名  |
| 9月19日       | " ( " 3名)     | " 3名  |
| 9月20日       | 常任委員会(4委員会あり) | " 1名  |
|             | 本会議 (採決、閉会)   | " 1名  |

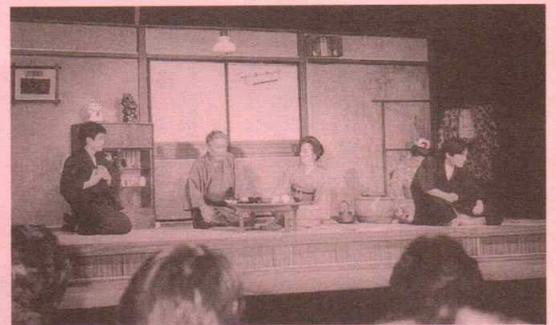
☆議員はすべて男性、傍聴者はすべて女性というこの図式は一体何なのか？どちら側もこれで公正、公平、平等なのだろうか？

☆くわしくは内海和子発行の『傍聴席』を！

# 「父帰る」公演

—古河市・創造劇団ヒオネール—

去る、十一月九日と十日の二日間、古河市スペースU(古河市役所隣)にて、「創造劇団ヒオネール」の文化祭参加公演があった。この劇団は戦後の文化活動の中から金子多摩子さんを中心に、古河演劇研究会から出たもので、団員や出し物が変わってもその底に流れるのは社会風潮に対する「何故？」であるようだ。今回もあえて演劇の古典である菊池寛作の「父帰る」としたのも高齢化・少子化の未来へ向けて、家族というものの暖かさ、優しさを今一度、再認識させたかったという金子さん。「古典ができない演劇は本物ではない」とも。「生の感動を自分の感性で感じて欲しいのです」



## ハーモニーフォーラム開催—総和町—

去る十一月十日(日)総和町生涯学習センターにて「県西地区男(ひと)と女(ひと)・ハーモニーフォーラム」が開催された。これは県の女性施策「ハーモニープラン」の男女共同参画社会実現のため毎年行われているもので、今回は作家の吉武輝子さんを迎えて、講演とパネルディスカッションが行われた。古河市より歯科医の佐藤公美さん、総和町より会社経営の高橋武さん、境町より主婦の桜井靖子さんがパネラーとなりそれぞれ男女平等への思いを語り合い、会場からの活発な発言もあった。パネラーの中には本音と建て前が見え隠れする人もあり、三百人ほどの聴衆の共感と反発を誘った。しかし、空論(実践を伴わない)に陥りがちでもあるが、地域の実情を思うとそれぞれに有意義な一時だったのではないかと、若し人達の間で当たり前のものになっていく家事の分担を拒んでいるのは、他ならぬ彼等の母親世代の女性達でもあるようだ。



パネラーの皆さん

古河市 **達 寿 司** 出前迅速  
古河駅東口富士銀行裏  
古河市東1丁目4-25  
☎(0280)31-0161

うどん・そば・和食れすとらん  
**ばら太郎**  
(境 店) 境町親孝行通り ☎87-3016  
(事業本部) 境町長井戸1703-1 ☎86-7508